

「カッターこぎ気持ち一つに」

6月4日、5日に、芦北町のあしきた青少年の家に、集団宿泊に行きました。私が一番心に残っていることは、マリン活動のカッター船です。

まず、青少年の家の先生に、カッター船をこぐかいの使い方を教えていただきました。そして、いよいよ船に乗り込みました。最初は揺れて怖かったけど、こぎ始めると、そんな気持ちも忘れてしまいました。

艇長の鳴らすどらに合わせて、「いーち、に、さん、し」とみんなが声を出しました。なかなか息が合わなくて、思うように船は進みませんでした。でも、でもきつくても声を出すことで、船はだんだん速くなっていきました。私は「今、みんなの気持ちが合ってるんだ」と思うと、とても感動しました。

私はこのマリン活動で、一人の力で頑張るより、みんなが一丸となって頑張ることが大切だということを学びました。大変なことも、1年生全員で協力して乗り越えていきたいです。